

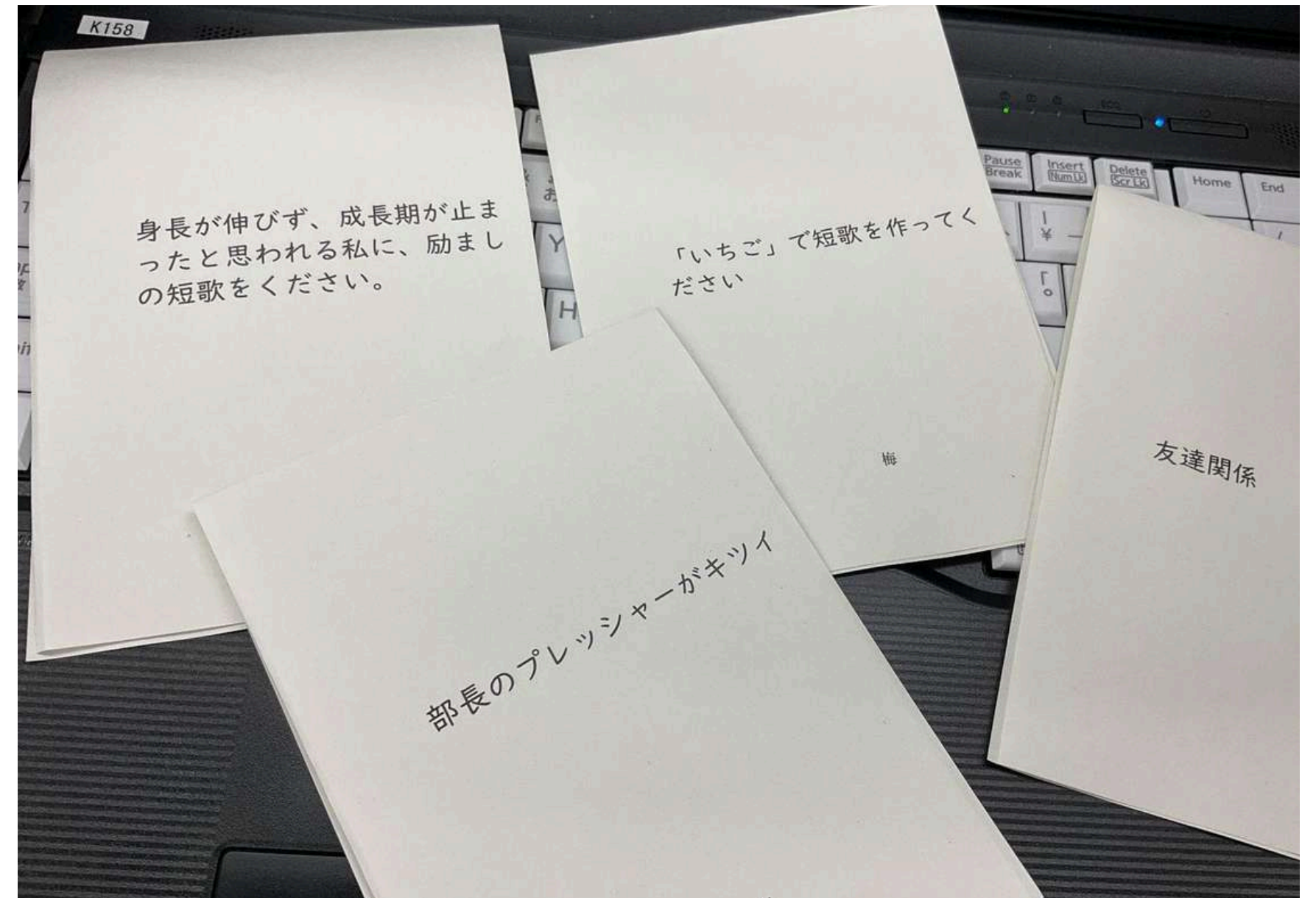
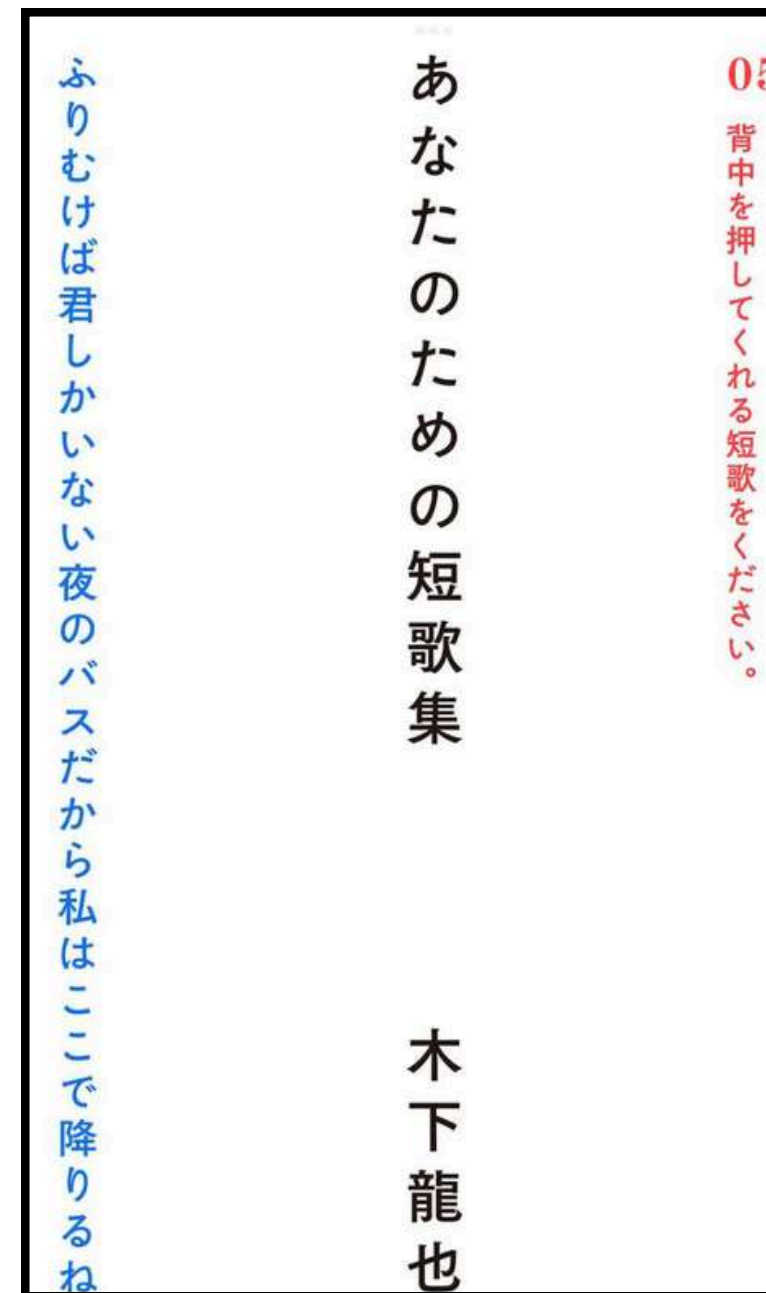
# 2年「あなたのための短歌」(短歌)

## 学習課題

他の人からもらった「お題」で短歌を詠んでください。

## ICT活用、他

- **フォーム**でお題を収集。それをカードにしてランダムに配布した。
- 構想メモ用のワークシートを**ドキュメント**で作成させた。



この授業の元ネタの本。お題を募集して、短歌で答えている。

生徒から集まった「お題」の一部

# 「あなたのための短歌」単元の流れ

1	教科書の短歌を読む。 イチオシの短歌の感想を書き、交流する。	個	読む
2	4人グループで一首を分担し、調べて鑑賞する。	グループ	
3	他のグループに、分担した短歌を解説する	グループ	
4	「あなたのための短歌」を読む	全体	
5	「あなたのための短歌」を作る	個	書く
6	構想シートに記入→短歌の創作		
7	「あなたのための短歌」をお互いに読み合う 学習を振り返る・アンケートに答える	個	

協働で学び合う機会を必ず設定することと、最後に個に返すのがコツ。

# 前段階 教科書の短歌について学ぶ

渡邊光輝 + 96 + 1分未満  
 私の一押し短歌（短歌から読み取ったこと、表現の工夫、感想などを書きましょう）

くれなゐの二尺伸びたる  
薔薇の芽の針やはらかに  
春雨のふる

+

薔薇の「棘」を「針」に変える表現法や針の前に「薔薇の芽」といれることで、棘がまだ柔らかいのだと分かるように工夫されているのが素晴らしいと思った。また花の色彩表現を「真っ赤」などのインパクトの強い表現にするのではなく、「くれなゐの」のような読み手が分かるように柔らかい表現をされていていいなと思った。長さを違う言い方にするところも。文のいたるところに「の」と書かれていましたし、「の」でつなぐことでリズムもつくことができ、優しさを添えているなと感じました。このことから短い文からでも柔らかな様子が伝わってくるなと思いました。

コメントを追加

夏の風山よりきたり三百  
の牧の若馬耳ふかれけり

+

遠くにある山からの夏の風を牧の三百ぐらい、多くいるの若馬が耳に吹いているという、どんどん作者が書きたいものが遠くから近くに近づいてくるように視点の移動が短歌という、短い言葉のつながりで出来ることに驚きました。  
夏の風で爽やかな印象を読み手に持たせつつ、その後の山で緑や、きれいな空などを連想させ、三百で何頭もの若馬が夏の牧に居ること、そして、最初の夏の風が馬の耳に吹いているという読み手がその景色を見たことがなくても、見たことがあっても、新しく想像させる事ができる表現になっていると感じました。つなげて書くことで流れるような移動といつか変化があり、きれいな詩だと感じました。

コメントを追加

死に近き母に添寝のしん  
しんと遠田のかはづ天に  
聞ゆる

+

「寂しさ」を表現した詩  
遠田の距離と母の死期の近さの対比を表現しているのではない。蛙の声が天まで聞こえるということで静けさを表現し、同時に寂しさも表現しているのではない。添い寝というのは母への愛情を示し、そうすることでその母が亡くなることへの寂しさをより表現させているのではない。  
「しんしんと」という言葉からも寂しさを表現し、まさに「寂しさ」の詩と言えると思う。

コメントを追加

直接は書いてなくても、悲しい気持ちが伝わってきました。「死に近

鯨の世紀恐竜の世紀いづ  
れにも戻れぬ地球の水仙  
の白

+

人間は滅びたい気がある。恐竜和だるうかな時代理解し表現が変わるメッた。

コメントを追加

「鯨」やていて、れるよした。またすることであることか鯨

蛇行する川には蛇行の理  
由あり急げばいいっても  
んじやないよと

+

人間は滅びたい気がある。恐竜和だるうかな時代理解し表現が変わるメッた。

コメントを追加

## ① F班

**描かれている情景**  
 一面青色にぽつんと白い白鳥が漂っている様子を描いた。  
 孤高を貫くかのような白鳥の姿に、「かなしくないのか」と自分自身を重ね合わせている。

**作者(若山牧水)について**  
 明治18年に宮崎県の東郷村という自然豊かな村で生まれました。43年という短い生涯のなか、9000首という多くの詩を残しています。短歌の他に随筆、童話、紀行文などを数多く手掛け、新聞・雑誌歌壇の選者としても広く活躍しました。

白鳥はかなしからずや  
空の青海のあをにも染まらずただよふ

**表現の工夫と効果**  
 「空の青」と「海をあを」で繰り返しが用いられている。表記が分かれているのは空と海の「青さ」はまったく同じ青色ではないことを暗示している。  
 白鳥の「白」と空と海の「青」の視覚的な対照が鮮烈な印象を与え、白鳥の姿をよりいっそう際立たせている。

**豆知識**  
 若山牧水は酒乱で有名でした。死後しばらくたって死体から腐臭がしなかったの、「生きたままアルコール漬けになったのでは」と医者を驚かせたという逸話があります。  
**現代訳**  
 「白鳥は悲しくないのだろうか、空の青色にも、海のおお色にも染まることなく漂っている」

パドレットでイチオシの短歌の感想を書く。

4人グループで一首を分担し、グーグルスライドに鑑賞した内容をまとめる。

# 他の生徒からのお題をランダムに受け取る。構想を考える（下書きシート）



短歌の参考文献のコーナーを作ることを学校司書に依頼。  
「お題」のカードを並べて取らせる。



お題について相談している姿。  
図書室だと気軽に相談しやすい。

# 『あなたのための短歌集』の原作を教室で紹介する。 クラス内で「お題」をフォームで集める

「あなたのための短歌」 こんな短歌を詠んでください

watanabe.koki@ggl.fz.ocha.ac.jp (共有なし)  
アカウントを切り替える

\*必須

クラス\*

松  
 蘭  
 菊  
 梅

番号\*

回答を入力

名前 (確認用。名前は公表しません) \*

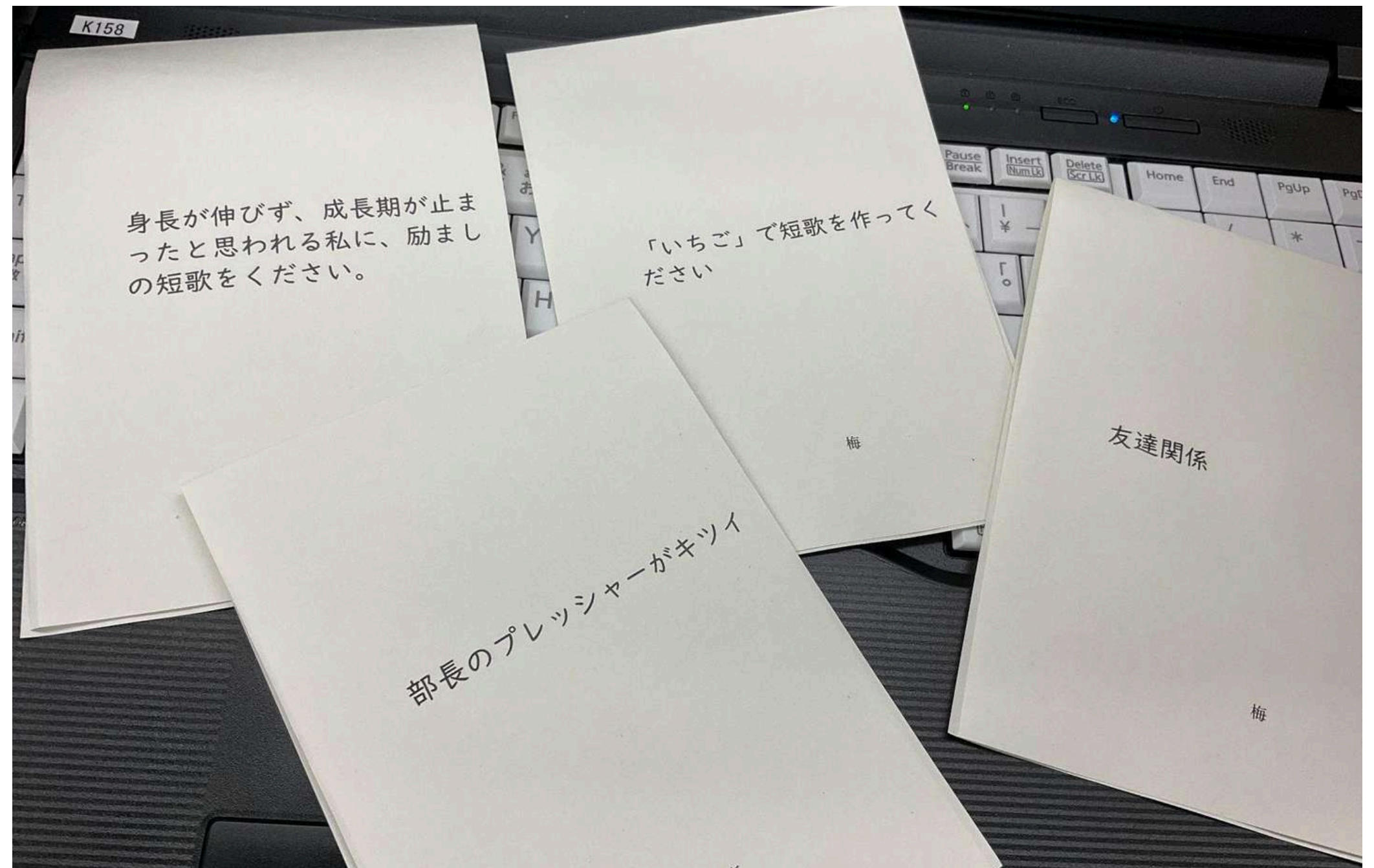
回答を入力

こんな短歌を詠んでほしい (他の人に公表されます。中学生あるあるの悩みなど。誰からのリクエストか氏名は公表しません) \*

回答を入力

送信

フォームをクリア



生徒が書いた「お題」は  
次の授業ではがき大のカードに印刷

ある人からのお題  
推しがどんどんかっこよくなって人気になっていきます。嬉しいのに、色々な人のものになっていくようで寂しいし虚しいです。この複雑な気持ちを詠んでください。

下書きはドキュメントで。教師が随時記入状況を捕捉することができる。

### お題を一言でいうと？(必須)

推しが人気になっていくことを嬉しく感じると同時に寂しく感じる気持ちを表してほしい

### どんな感じの短歌にしたい？(メモ用。記入は省略可)

嬉しいけど寂しい  
→どんなに人気でも推したいし、ずっと好きでいたい

お題からイメージを広げる  
推し→好きなもの・好きな人→大切  
悲喜交々→嬉しいけど寂しい気持ちを同時に感じる→片想い

お題を出した人  
・寂しい→色々な人のものになっていく感じ  
→遠い存在になってしまう  
・嬉しい→推しが人気になっていく  
嬉しいけど寂しい→桜が散る様子(桜散るは不合格みたい、桜が舞うなどのほうがいいのかも?)、卒業

桜が舞う様子→満開になって散る桜を「零れ桜」、  
花びらが舞い散るさまは「桜吹雪」、  
水面に散った花びらが吹き寄せられて流れていく様子を「花筏」

零れ桜→散る→寂しい  
推し→桜とする

比喻  
・子離れた親のような気分(?)  
・好きな人(Aさんとする)に片想いしている子(Bさんとする)気分  
→推しを好きな人に例えると「推し」と「私」の物理的な距離感が表せない  
→Aさんが人気者で、Bさんは陰キャみたいな雰囲気にしたらいけるかも  
推しのガチ恋勢みたいな表現になりそうだからやめたほうが良さそう

視点  
推し視点で書いてみる  
推しが人気になっていくのが嬉しい→古参ファンと思われる  
推しからみた古参ファン→昔からの自分を知ってくれてる、嬉しい

語りかける  
色々な人のものになっていくようで寂しい  
→「ずっとそばにいるよ」「ずっと見てくれてありがとう」

推しにいわれて嬉しい言葉  
→「大好き」、「いつもありがとう」  
結局よほどの暴言じゃない限り何でも嬉しい

→お題はあくまで「気持ちを表してほしい」であり、「なくさめてほしい」ではないからお題を出した人目線のほうが良さそう

### 作り方のヒント

- メッセージを語りかけるように書く
- お題からイメージを広げる
- 別のものにたとえる
- 謎めいたストーリーにしてみる
- 他の短歌の言い回しを参考にする(本歌取り)

つくった短歌(必須) 思いついた短歌をすべて書いておいてください。途中でも可。

X零れ桜想いとともに  
X零れ桜想いをのせて風と踊り私の頭を優しく撫でる  
X満開に花開く日を夢見たがつぼみの頃を懐かしく思う  
X花開き輝く日々を夢見たがつぼみの頃を懐かしく思う

花開き輝く日々を夢見たがつぼみの君に会いに行きたい  
花開き輝く日々を夢見たが今はつぼみの君が恋しい  
花開き輝く日々を夢見たが今はつぼみの君に会いたい  
花開き輝く日々を夢に見たはずだが今はつぼみも見たい  
満開に咲き誇る君夢見てたつぼみの頃に会いに行きたい  
◎満開に咲きほこる君夢見てたはずなのに今つぼみ恋しい

咲き誇る君を夢見たはずなのに今見る夢は舞い戻る君

### 表現で工夫したこと(必須)

- ・比喻をつかい、推しを花(桜)に例えたこと
- ・つぼみをひらがなにしてお柔らかなさをだし、昔を思い出すような懐かしさが伝わるようにしたこと
- ・「はずなのに今」という口語を使うことで柔らかなさを出せるようにしたこと

- 表現技法  
言葉の響き・リズム・言葉のイメージ ひらがな・漢字書き 字余り・字足らず 句切れ 体言止め 倒置法 対句法 比喻(直喩・隠喩・擬人法) 擬音語・擬態語 押韻 会話

短歌ができたなら、用紙に記入してください(匿名でかまいません)

「あなたのための短歌」を作ってみよう

作り方のヒント

語りかける感じで詠む

お題からイメージを広げる

別のもの（オルゴール、ラブレターなど）にたとえる

謎めいたストーリーリーにしてみる（鍵II金槌）

目線を変える（私目線、相手目線）「私でしたね」

他の短歌の表現技法や言い回しを参考にする（本歌取り）

教科書の短歌で使われた技法  
付け合せ 死に近き母×蛙  
数字を使う 三百  
体言止め 水仙の白  
口語（会話） 「まっすぐ」  
擬人法・隠喩 空に吸われし  
擬態語 ぽぽぽぽ など

【お題】自分を否定することをやめて、一歩ずつ進んでいくための短歌をお願いします。  
きつく巻く指を離せばゆつくりときみを奏でてゆくオルゴール

【お題】教室を生き抜くための短歌をください。  
違いとは間違いじゃない窓ひとつひとつに別の青空がある

【お題】好きな人に告白するか迷っています。この気持ちを短歌にしてください。  
そのラブレターに足りないのは勇気という唯一買えない切手

【お題】10年後に私にあてた短歌をお願いします。10年後に引くおみくじみたいに  
楽しみたいです。  
うつくしい思い出になる10年を不安に歩く私でしたね

【お題】お題は「卒業と就職（新生活）に向けて」です。勉強してきたことに後悔はして  
いませんが、これからに対しての不安な気持ちがあります。そのことを歌にしてもらい  
たいです。  
飛び方を教えてくれてありがとう空はこんなに重いんですね

【お題】今買っている犬、かつて飼っていた犬、そして実家の病気になっている老犬た  
ち。私は犬をすごく愛していますが、その分、いつかやってくる別れのことを思うと、又  
ネが潰れそうなほどに寂しくて恐ろしくて仕方がないです。そんな私のお守りとなる短  
歌をください。  
愛された犬は来世で風となりあなたの日々を何度も撫でる

【お題】お題は「夜」をお願いします。  
夜用の鍵、とささやく少女から少年の手に渡る金槌

謎めいた

ストーリー性

○きつと・・・で  
しょう  
(考え方の提案)

○私目線で詠む

○語りかける

○別のものに

たとえば表現

# 「あなたのための短歌」 学習の手引き

学習モデルを徹底的に  
分析して、短歌がどの  
ように作られている  
か、作者の思考プロセ  
スを取り出す。  
→学習の手引きにす  
る。

楽しかったことを思い出  
し、昔に戻りたいと思っ  
てしまう。

ある生徒が依頼した「お題」  
誰からの依頼かは分からない。

お題を一言でいうと？(必須)

楽しかったことを思い出し、昔に戻りたいと思ってしまう。

どんな感じの短歌にしたい？(メモ用。記入は省略可)

- ・楽しかったことは抽象的に表す
- ・メッセージのように伝える気持ちで
- ・今を生きているセミにととえる
- ・今より昔のほうが楽しかった。今、少しつらい気持ちになっていることを表す。
- ・生きてきた時間を色に変える
- ☆昔に戻りたいと思ったことをマイナスに考えずにポジティブに考えることができるような詩にしたい。
- ・今を大切に生きることについて
- ・昔ということは小学校くらいのこと。小6は受験で忙しくなるため、小5が小学校最後のしっかりと楽しめる年。
- ・今はパソコンなども使いながら課題に追われて楽しみがない日々

作り方のヒント

- メッセージを語りかけるように書く
- お題からイメージを広げる
- 別のものにととえる
- 謎めいたストーリーにしてみる
- 他の短歌の言い回しを参考にする(本歌取り)

つくった短歌(必須) 思いついた短歌をすべて書いておいてください。途中でも可。

- ・夢見ると脳裏に浮かぶ思い出はあなたを作るたからものだよ
- ・一週間命短しセミたちもこの一瞬を生きているんだよ
- 一瞬を生きているはストレートすぎ
- ・一週間命短しセミたちも今もどこかで飛び立っている ○
- ・過ぎた過去混ぜたイロたちのどのイロもあなたの今を彩っている
- イロのひねりが良い 絵の具のパレットに例える
- ・パレットで作ったイロのどのイロもあなたの今を彩っている ○→☆
- ・思い出す運動会のあの
- ・パソコンと指と目だけが動く日々ふと思い出す小5の秋

表現で工夫したこと(必須)

〈選んだ詩〉

- ・ポイントとなる「色」を漢字ではなくカタカナにして、強調したところ。
  - ・今までの思い出や経験を色で表して、これまでの人生をパレットと表現したところ。
  - ・今を作っているのはあなたが戻りたいと思っている過去が作ったということを伝えるようにしたところ。
  - ・今を前向きに生きようと思ってくれるような詩にしたところ。
- 〈その他の詩〉
- ・昔に戻りたいと思ってしまう人に、前向きにいまを生きてもらう気持ちにするために、語りかけるようにしたところ。
  - ・今を生きていることを人間ではなく、あえて他の生物のセミに例えたところ。
  - ・この要望を具体例を入れてほぼそのままの意味で表したところ。思い出している脳の中を言葉にしたように。

- 表現技法  
言葉の響き・リズム・言葉のイメージ ひらがな・漢字書き 字余り・字足らず 句切れ  
体言止め 倒置法 対句法 比喩(直喩・隠喩・擬人法) 擬音語・擬態語 押韻 会話

短歌ができたなら、用紙に記入してください(匿名でかまいません)

生徒に提示したワークシ  
ート。  
教師が作ってみた思考の  
流れに沿って作成した。

思考の結果(=短歌)だ  
けでなく、そのプロセス  
も書く。また工夫したこ  
とも表現させる。  
教師は、作品の出来栄え  
に左右されずに、生徒の  
思考を捉えることができ  
る。



完成したら、展示して自由に見あう。



## 相互評価

- ①自分のために詠んでくれた人に、お礼として感想を書く
- ②4クラスの作品を読んで、クラスでイチオシの短歌にシールを貼る

# 授業で使う参考資料を探し、選ぶ

- 書籍  
学校図書館、公共図書館の資料  
個人所有の本
- インターネット  
筆者のサイト、Twitter  
短歌を解説しているウェブサイト  
新聞記事データベース
- 中高生の作品  
現代学生百人一首などの各種コンクール  
過去に生徒が作った短歌
- 映像  
NHK for School (「NHK高校講座 ベーシック国語」)  
YouTube



[ドキュメント20min.] 「あなたのための短歌1首」お届けします 歌人 木下龍也さん | NHK

# パフォーマンス課題とルーブリックの例

## パフォーマンス課題

- クラスメートの他の人からの「お題」について短歌を詠む。  
(教科書や木下さんの短歌の表現技法をできるだけ自分でも使ってみることが条件)
- 短歌と「下書きメモ」も提出する。

## レベルのイメージ

S (大人顔負け)      A (中2としては優秀)      B (授業の目標クリア)      C (授業の成果現れず)

Aに加えて、読み手をはっとさせる発見、驚きなどの意外性や、面白さ、心を動かす表現がみられる。

Bに加えて 比喻や対比 (付け合せ) などの韻文 (詩歌) の表現技法を駆使して、短歌の魅力を引き出している。

相手のリクエストに沿って、五七五七七の定型で思いやイメージを伝えている。(大幅な字余り、字足らずはない)

大幅な字余りもしくは字足らずなどがあり短歌の言葉のリズムが感じられない。またはリクエストにあっていない内容である。

ルーブリックを示すことで生徒の具体的な目標になる。(必ず事前に示す)  
また、教師にとっては何を目指して支援すればよいか焦点が絞られる。

# 授業をより魅力的にするために味付けする

- 匿名でやりとりする。
- 中学生のお悩みを「お題」にする。
- 「お題」は架空でも良い。
- お題はランダムに割り当てられる。
- 「相手の期待に応える」「相手に読んでもらえる」という適度なプレッシャー
- お題が人によって違うので、上手い下手が気にならない。下手でもよい。
- 教科書の短歌を読む学習から発展させて短歌を作る。
- 図書室の活用（資料を手にとってみたくなる。隣の人とおしゃべり）
- 廊下に掲示する。会話が自然と生まれる。他のクラス、先生にも読まれる。
- 紙をめくると短歌があらわれるギミック。次々とめくってみたくなる。

# 魅力的、 効果的にする味 付けの ポイント

子どもと学びをつなげる

「子どもの心が動くこと」が最優先

学習者の生活から発想し、学びを社会につなげる  
すべての活動に必然性、必要感があるか？

言葉と出会う場のデザイン

「大量の読み書き」が大前提

頭の中を言葉で一杯にする

言葉から離れたら、言葉に戻す

感性を言葉につなげ、言葉で感性を耕す。

子どもから学びを生み出す

題材が「自分にしか書けないこと」か？

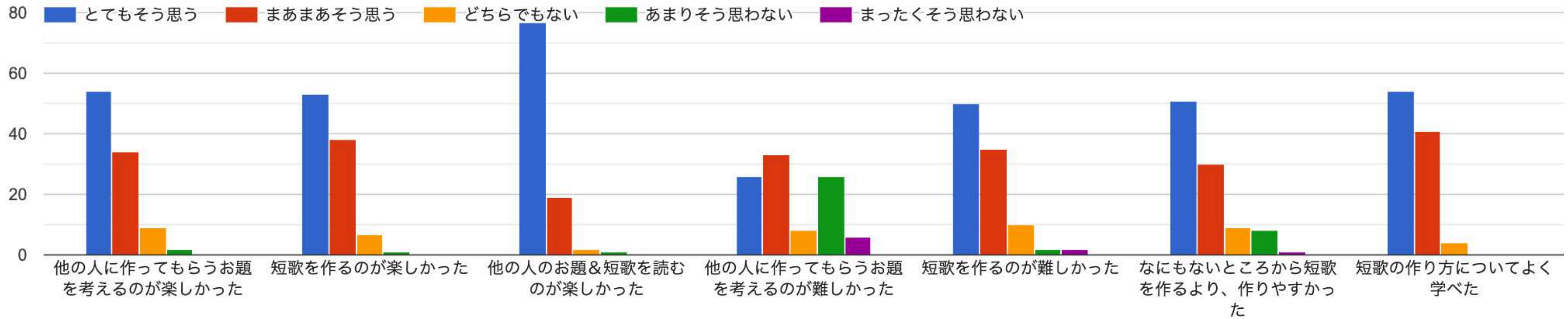
そこに、試行錯誤と創意工夫があるか？

学び合い（協働）と沈思黙考（個）のループ

「あこがれにあこがれる」関係性

# 「あなたのための短歌」 生徒からのフィードバックの一部

「あなたのための短歌」の学習では



# 「あなたのための短歌」 生徒からのフィードバックの一部

【振り返り】 この「あなたのための短歌」で、あなたが学んだのはどんなことですか（100字以上）

99 件の回答

短歌というのは、そのお題をそのまま言うのではなく、なにかに例えたり、訴えかけたり、語りかけるような感じで作る事によって、そのお題を出したひとの心に刺さる短歌ができるのではないかと感じた。また、他の人が作った短歌をみることで自分にはなかった発想を知ることができた。最初は短歌を作ると聴いて難しそうだなと思ったが、実際作ってみて、鑑賞してみて、楽しかった。

たくさんの人のお題の短歌を鑑賞して、みんな様々な悩みを抱えていたり、色々なことを考えているんだな、と感じました。短歌を作る際、私は短歌を考えるのにかなり時間がかかったのですが、突然ぱっと思いつくこともあるので粘り強く考えることが大切だな、と感じました。一つ思いつくと、それを改善したり言葉を変えたりして新しい短歌を作ることができました。内容も大切だけれど、リズムが良いほうが心地よく読むことができるので、私はリズムのほうが大切かな、と思いました。はじめにどのような短歌にしたいか考えたことで、大体の方向性が決まり、考えやすくなりました。

僕が今回の学習「あなたのための短歌」の学習で学んだことは、「相手の悩みにどのようにして答えるか」ということを考えることです。

短歌を作るときにあった「真剣に悩みに対しての短歌を作る」という方法と、「あえてネタ要素を入れて笑える短歌を作る」という方法がありました。僕は「クスツwww」と笑える短歌を作りましたが、相手の思いや考えにどのようにして答えるかについてとても考えさせられた学習になりました。